

持続可能な公共交通ネットワークの構築に向けた 県及び各構成員の施策案について

2025年2月17日

愛知県都市・交通局交通対策課

- 1 人口減少での公共交通の課題
- 2 県・市町村の主な取組
- 3 来年度以降の取組
- 4 県事業の具体的な展開

1 人口減少での公共交通の課題

- これまで市町村に対する複数回のアンケートやヒアリング、事業者へのヒアリングを行い、公共交通を取り巻く環境や課題について検討を行ってきた。
- 第1回・第2回のワーキンググループで議論を重ね、課題について次の3つに整理した。

観点1 幹線軸の交通の維持・充実

【主な意見】

市町村内の交通だけでは生活を守れないことから、複数市町村にまたがる交通が重要。

観点2 地域内交通のモード最適化、交通空白地解消

【主な意見】

交通空白地等で新しい取組を実施する際には、地域の関係者との調整が重要。住民の公共交通に関する理解を高める施策は効果的。

観点3 担い手の確保

【主な意見】

本県に移住してもらい、地域公共交通を支える人材として活躍していただければ、人口減少対策にもつながる。



これらの課題に対応するため、県・市町村で連携しながら取り組んでいく。
主な取組は次スライドのとおり。

2 県・市町村の主な取組

観点1 幹線軸の交通の維持・充実

地域間の移動を支える幹線軸交通を維持、充実するため、幹線バスに補助を行うとともに、利便性向上のための乗り換え拠点整備、情報提供や利用を促す施策を行っていく。

	主な取組
県	<ul style="list-style-type: none">・【拡充】複数市町村をまたがる広域的・幹線的な路線に対する補助・【継続】地域住民や来訪者の移動利便性向上に向けたMaaSの実証実験
市町村	<ul style="list-style-type: none">・ 幹線バス路線に対する補助(岡崎市、豊田市、新城市など)・ 公共交通マップの作成、配布(岡崎市、豊田市、新城市など)・ 免許返納をした高齢者向け乗車券の購入補助(岡崎市)・ 高校生向け通学定期券などの購入補助(豊田市、設楽町)・ 隣接市町村、事業者、地域団体と連携した利用促進イベント等の開催(西尾市、田原市、南知多町など)・ 利便増進計画に基づく運行ルートや運賃等の見直し(新城市、設楽町)・ 待合設備(什器、トイレ等)の改修(新城市、設楽町)・ イベント開催中のバス路線の延伸(田原市)・ 幹線バスの乗車をきっかけにした外出支援、買い物支援(設楽町)・ 高校進学に向けた乗車体験イベント(設楽町)

2 県・市町村の主な取組

観点2 地域内交通のモード最適化、交通空白地解消

各地域の実情に合った交通モードへの転換や、交通空白地の解消に向けた施策を行っていく。

	主な取組
県	<ul style="list-style-type: none">・【新規】交通モードの最適化のため、コーディネーターを派遣し、公共ライドシェアの立上げを支援・【継続】住民の移動ニーズに応じた市町村域を跨ぐAIオンデマンド交通の実証実験・【継続】三河山間地域を運行するバス路線に対する補助
市町村	<ul style="list-style-type: none">・ コミバス、乗合タクシー等の運行・ 公共交通の検討等に役立つ地域住民向けのガイドラインの改定(岡崎市)・ グリーンスローモビリティの実証運行や本格導入に向けた体制検討(岡崎市)・ 共助交通の取組に係る情報発信や補助(豊田市)・ 利用の少ない定時定路線のバスを相乗りタクシーに転換(西尾市)・ 住民主体の地域交通に対する運営費補助(新城市)・ タウンミーティングなど地域住民主体の検討組織との移動手段確保の検討(新城市、南知多町)・ 保育園、小中学校、高校への通園・通学支援や補助(設楽町、東栄町、豊根村)

2 県・市町村の主な取組




観点3 担い手の確保

観点1や2の各施策の展開を担う知識や技能を有する人材の育成を進めていく。また、ドライバー等の担い手を確保するため、部門横断的に連携して取組を進めていく。

	主な取組
県	<ul style="list-style-type: none">【新規】地域の交通モードの最適化に向け、事業者や市町村職員を対象に活用可能な制度の紹介や好事例の共有のためのセミナーの開催【新規】「外国人材受入サポートセンター(仮称)」を設置し、中小企業の外国人材確保を支援【継続】中小企業の採用を支援するため、魅力発信やマッチングを支援【継続】女性の活躍促進に向け、「あいち女性輝きカンパニー」の認証や企業へのアドバイス等を行うコーディネーターを派遣
市町村	<ul style="list-style-type: none">外国人運転士の確保に向けた事業者、語学学校との包括連携協定の締結(岡崎市)公共ライドシェアを担う住民ドライバー確保に向けた地域との協力体制構築の検討(南知多町)隣接市町村との共同運営の検討(設楽町・東栄町・豊根村)自家用有償旅客運送のドライバー報酬に対する補助(豊根村)

3 来年度以降の取組

- 来年度は、新規事業を中心に進捗確認やフォローアップ、事例の横展開等を行っていく。また、新たな課題が顕在化する場合や事業の深度化に向けて、施策案を検討していく。
- また、県内全市町村や交通事業者などが構成員となっている県公共交通協議会と本WGとの相互連携についても事務局で検討を行っていく。

	2月	3月	2025年度	
検討会議		 第2回 (予定)	(未定)	
地域交通確保WG	☆ 第3回		 第4回(予定)	 第5回(予定)
			【主な想定議題】 <ul style="list-style-type: none"> 県、市町村の各施策の進捗状況 良好事例の共有 新たな課題の顕在化の状況 	【主な想定議題】 <ul style="list-style-type: none"> 県、市町村の各施策の進捗状況、結果共有 新たな課題に対する施策案検討、立案 (2026年度予算要求に向けた検討)

4 県事業の具体的な展開

	2月	3月	2025年度
バス対策補助金	←		要綱改正、周知 ← 補助金関連事務 (申請・受理・審査・支払) →
コーディネーター派遣／ 地域MaaS／ AIオンデマンド／ 人材育成支援	← 事業検討 → ← 市町村との協議 →	← 国補助申請 → ← 市町村・委託事業者との協議・調整 → ← 事業内容具体化 →	← コーディネーター派遣(最大3地域・計12回程度) → ← 地域MaaS／AIオンデマンド実証実験 → ← セミナー開催(2回程度) →

※いずれも予定であり、今後変更の可能性がある